

文部科学省令（教育職員免許法施行規則第66条の6）に定める科目

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②、憲法 2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ I～VI 各①、体育理論①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション 1 ①、英語コミュニケーション 2 ①	2 科目 2 単位必修
情報機器の操作	情報処理（基礎）②	1 科目 2 単位必修
<b>最低修得単位数</b>		<b>1 0</b>

教職に関する科目

第一欄	法令科目区分	各科目に含める 必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単 位	中	高
						社会	公民
第二欄	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職論	1セメ	2	必修	必修
第三欄	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1セメ	2	必修	必修
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	教育心理学	1セメ	2	必修	必修
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	学校の制度	1セメ	2	必修	必修
第四欄	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	3セメ	2	必修	必修
		各教科の指導法	社会科教育法	3セメ	4	必修	—
			社会科・公民科教育法	5セメ	4	必修	必修
			道徳の指導法	道徳教育の理論と実践	1セメ	2	必修
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3セメ	2	必修	必修
		生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法と技術	3セメ	2	必修
生徒指導の理論及び方法／進路指導の理論及び方法	生徒指導論（進路指導を含む）		3セメ	2	必修	必修	
第五欄	教育実習	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（カウンセリングを含む）	3セメ	2	必修	必修
		教育実習指導 1	教育実習指導 1	6セメ	1	必修	必修
		教育実習指導 2	教育実習指導 2	7セメ	1	必修	必修
		教育実習 1	教育実習 1	7セメ	2	必修	必修
第六欄	教職実践演習	教育実習 2	教育実習 2	7セメ	2	必修	選
		教職実践演習（中高）	教職実践演習（中高）	8セメ	2	必修	必修
<b>最低修得単位数</b>						<b>3 6</b>	<b>2 8</b>

## 教科に関する科目

中 「社会」	高 「公民」	授業科目	単位	中 「社会」	高 「公民」	授業科目	単位	中 「社会」	高 「公民」
法令科目区分	法令科目区分			必選別	必選別			必選別	必選別
日本史及び 外国史		日本史1 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修		国際経済論 経済学 法社会学 経済政策 財政学 経営学 社会集団論	2	必修	必修
		日本史2 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修			2	必修	必修
		外国史1 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修			2	選	選
		外国史2 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修			2	選	選
		法思想史	2	選			2	選	選
		西洋法制史	2	選			2	選	選
		日本法制史	2	選			2	選	選
		国際関係史	2	選			2	選	選
地理学 (地誌を含む。)		地理学 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修		哲学概論1 ※2017年度より法学部開講科目 哲学概論2 ※2017年度より法学部開講科目 倫理学概論1 ※2017年度より法学部開講科目 倫理学概論2 ※2017年度より法学部開講科目 共生社会論 法哲学	2	選必A	選必C
		地誌学 ※2017年度より法学部開講科目	2	必修			2	選必B	選必D
「法律学、 政治学」	「法律学 (国際法を含む。)、 政治学 (国際政治 を含む。)」	国際法総論	2	必修	必修		2	選	選
		国際関係論	2	選	選		2	選	選
		行政過程論	2	選	選		2	選	選
		商法総則・商行為1	2	選	選		2	選	選
		商法総則・商行為2	2	選	選		2	選	選
		民法総則1	2	選	選		2	選	選
		民法総則2	2	選	選		2	選	選
		憲法1	2	選	選		2	選	選
		憲法2	2	選	選		2	選	選
		刑法総論1	2	選	選		2	選	選
		刑法総論2	2	選	選		2	選	選
		行政法(基礎)	2	選	選		2	選	選
		行政法(総論)	2	選	選		2	選	選
		行政学	2	選	選		2	選	選
		民法物権法1	2	選	選		2	選	選
		民法物権法2	2	選	選		2	選	選
		民法債権総論1	2	選	選		2	選	選
		民法債権総論2	2	選	選		2	選	選
		民法債権各論1	2	選	選		2	選	選
		民法債権各論2	2	選	選		2	選	選
		民法家族法1	2	選	選		2	選	選
		民法家族法2	2	選	選		2	選	選
		民事訴訟法1	2	選	選		2	選	選
		民事訴訟法2	2	選	選		2	選	選
		刑法各論1	2	選	選		2	選	選
		刑法各論2	2	選	選		2	選	選
		刑事学	2	選	選		2	選	選
		国際機構論	2	選	選		2	選	選
		国際紛争の解決	2	選	選		2	選	選
		会社法1	2	選	選		2	選	選
		会社法2	2	選	選		2	選	選
		人権と法政策	2	選	選		2	選	選
		行政と法政策	2	選	選		2	選	選
		情報と法政策	2	選	選		2	選	選
		環境法	2	選	選		2	選	選
		地方自治政策論	2	選	選		2	選	選
		教育と文化の法と政策	2	選	選		2	選	選
		家族関係の法と政策	2	選	選		2	選	選
		民事紛争解決制度	2	選	選		2	選	選
		労働の法と政策	2	選	選		2	選	選
競争政策と法	2	選	選		2	選	選		
社会保障の法と政策	2	選	選		2	選	選		
福祉の法と政策	2	選	選		2	選	選		

「教科に関する科目」最低修得単位数	26	32
-------------------	----	----

「教科に関する科目」 + 「教科又は教職に関する科目」	28 単位以上	38 単位以上
-----------------------------------	------------	------------

！注意！

### 《地理学および地誌学の履修について》

2015年度より、法学部開講科目となります。2014年度までに修得済みの場合は再度履修することはできません。

### 《哲学概論および倫理学概論の履修について》

中「社会」：「選必A・B」のうち1組4単位を必ず修得してください。  
高「公民」：「選必C・D」のうち1組4単位を必ず修得してください。

## 教科又は教職に関する科目（全て選択科目）※「教科に関する科目」の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②(高免のみ)/教職ゼミナール②/教職実地体験(指導を含む)①/特別支援教育②/ 防災教育②/ESD(持続可能な開発のための教育)②/異文化間教育②
B群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②/学習指導と学校図書館②/教育と社会②(旧:教育社会学1)/学校と教育問題②(旧:教育社会学2)/ 社会教育論②(旧:社会教育論1)/地域社会の形成と教育②(旧:社会教育論2)